

令和2年度 出土品等整理作業概要

かみかすや わだうち 上粕屋・和田内遺跡

伊勢原市 No.206 遺跡



1. J15号住居



2. J15号住居炉1



[神奈川県教育委員会所蔵]

3. J15号住居炉1の炉体土器



[神奈川県教育委員会所蔵]

4. J15号住居炉2の炉体土器

●主な調査成果

令和2年3月まで調査を実施した和田内遺跡の出土品等整理作業を開始しました。今年度は、土器の洗浄やデータの整理など基礎的な作業が中心です。

写真は、令和元年度に発見されたJ15号住居の土器です。発掘調査で炉が2基発見され、炉体土器を伴っていました。その土器を洗浄し、接合を行っています。土器は、縄文時代後期の堀之内I式と考えられます。J15号住居は敷石住居で、内部の石を抜き取っていますが、一部は意図的に残していたと考えられる住居です。このような土器の接合などを繰り返し、遺構や遺跡の様相を検討していく予定です。

- 調査期間 2014年11月4日～2016年7月15日、2017年3月1日～5月15日、2019年9月2日～2020年3月31日
- 事業者 国土交通省関東地方整備局
- 調査原因 一般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
- 時代 近世、中世、奈良・平安、古墳、弥生、縄文、旧石器
- 所在地 伊勢原市上粕屋
- 遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅の北西約3kmの小谷戸崖裾

